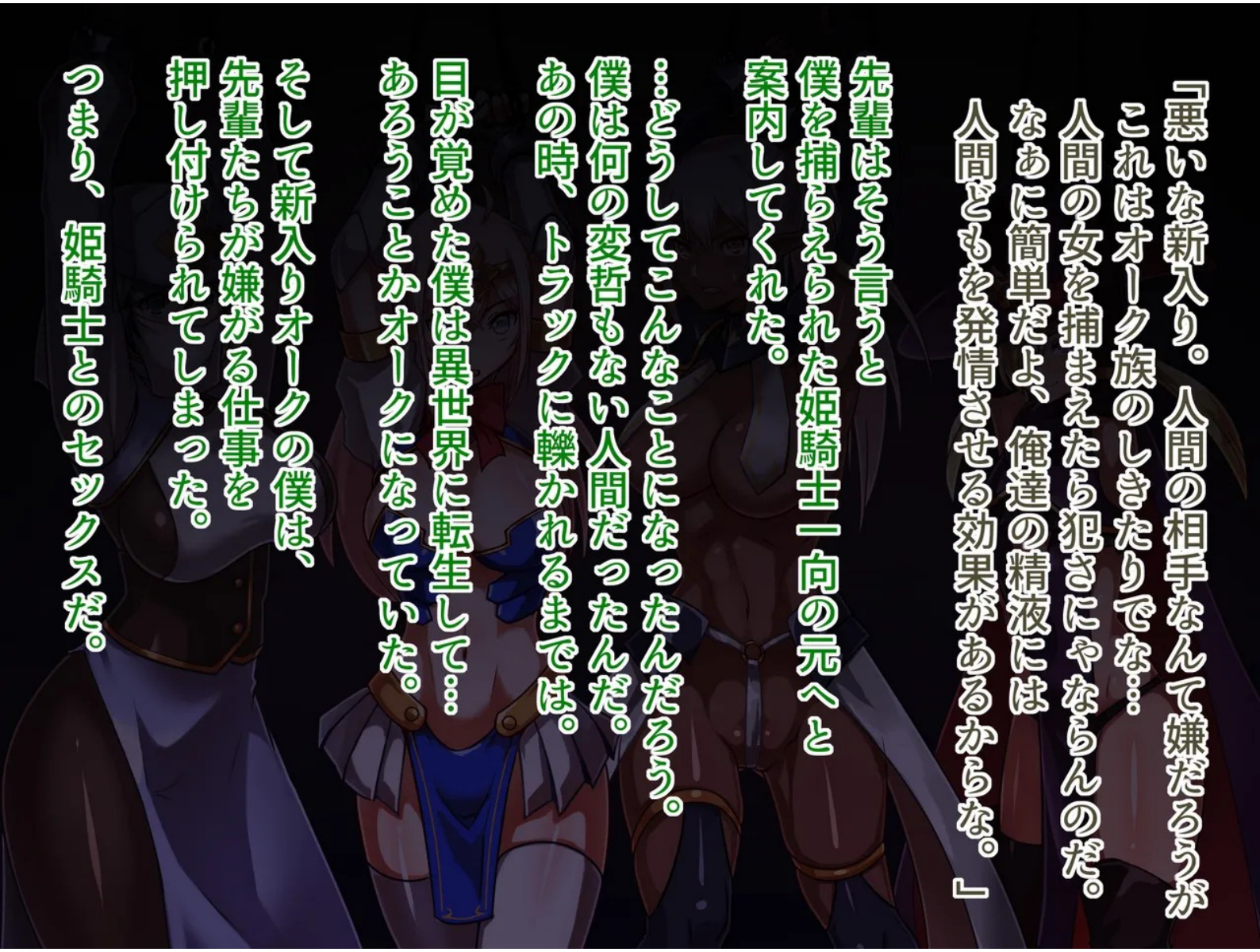
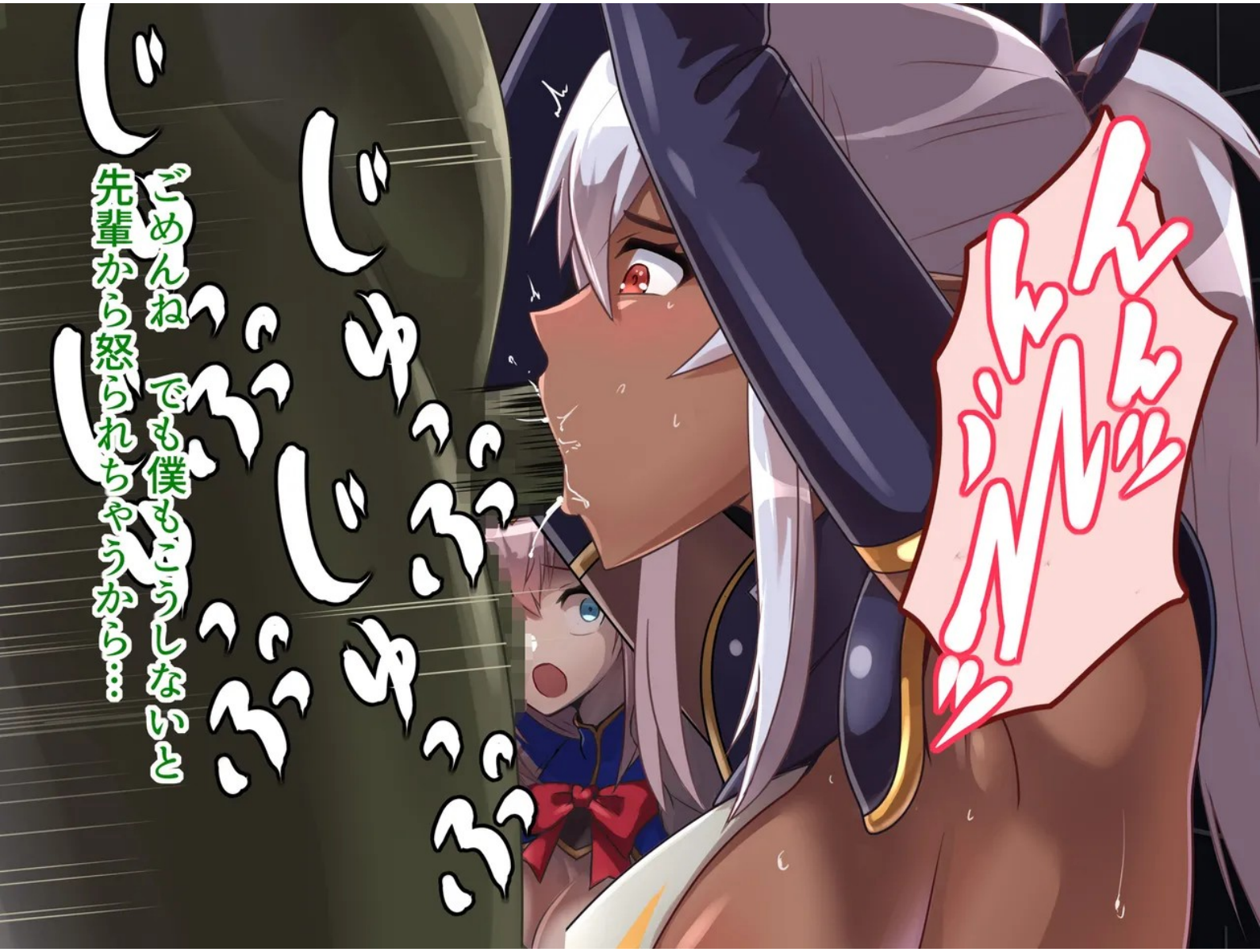

オークに転生したので
姫騎士パーティを
チン負けさせました。


「悪いな新入り。人間の相手なんて嫌だろうがこれはオーク族のしきたりでな…人間の女を捕まえたら犯さにゃならんのだ。なぁに簡単だよ、俺達の精液には人間どもを発情させる効果があるからな。」
先輩はそう言うと僕を捕らえられた姫騎士一向の元へと案内してくれた。
…どうしてこんなことになったんだろう。僕は何の変哲もない人間だったんだ。あの時、トラックに轢かれるまでは。
目が覚めた僕は異世界に転生して…あろうことかオークになっていた。
そして新入りオークの僕は、先輩たちが嫌がる仕事を押し付けられてしまった。
つまり、姫騎士とのセックスだ。


ふん…来たわね
汚らわしいオークが
おのれ…！よくも我らに…
姫様にこのような仕打ちを！
さ、最初に言っておきます。
たとえ何をされようと
私たちは決して屈しません！
我らには神の祝福があるのです。

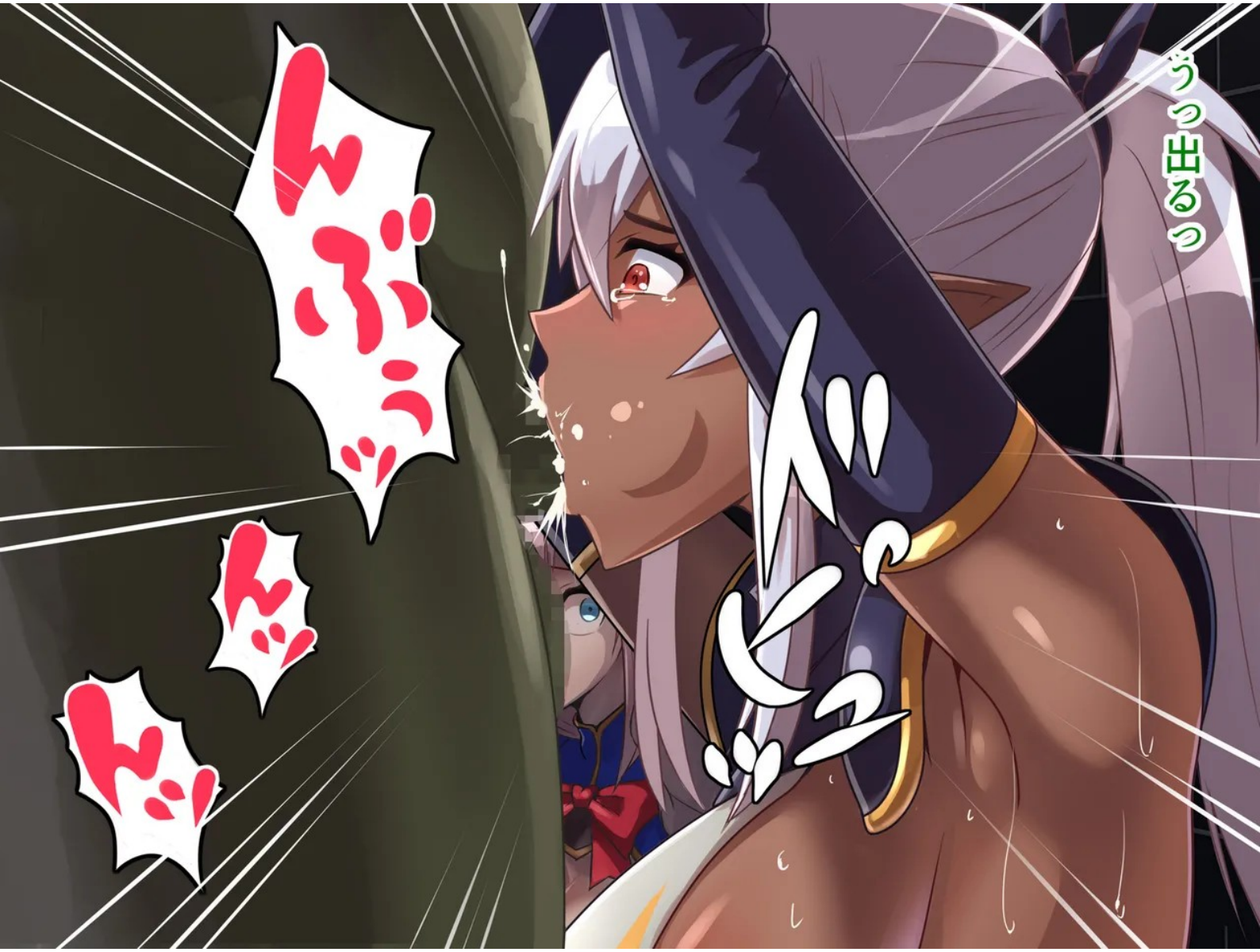

うわあめちゃくちゃ睨まれてる…
うう…どうして僕がこんな目に…
と、とにかく！
僕たちオークの精子には
媚薬効果があるそうなので
今からあなた達に
精子を飲ませます！
な、何をふざけたことを！
ええと…ではまず今発言した
姫騎士の方からいきます。
ひっ!?
やめろ！姫様に手を出すな！


忌々しいオーク風情が……！
私が…私が貴様の
相手をしてやる！
ギリィ…
うう…そんなに睨みつけないで下さいよ…
で、でもとにかくまずはあなたからで
良いんですね。


んんんんん
じゅぷぷぷ


うわぁ～ダークエルフさんのフェラチオ
めちゃくちゃ気持ちいい～
んっ
んっ
じゅっぷ
じゅっぷ
じゅっぷ
じゅっぷ
じゅっぷ
（ごっの…オーク風情が
私の口をマンコみたいに…
だがこの無防備なチンコ…）


噛み切ってやる！
ガブッ
ガキッ
っ…！
ム、ムダだよ
オークのチンコは鉄より硬いんだから…
それよりそんなに強く刺激されたら


んぶぅ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
うっ出るっ


ん…うう…出てる…まだ出てる…
おチンポミルクがまだ出てるぅ…
熱い…頭が…ボーっとして…
ドクン
ドクン
ドクン
んくっ
んっ
んぐ


おのれぇ…
よくも…よくも私の口に…
ううう…ごめんね
ちゃんとセックスしないと
先輩から怒られるから
もう少し我慢して…
ビクッ
ビクッ
ギンギン…
くそぉ…精子の魔力で体が…
だが私のマンコは貴様のちんぽになど負けない！


ズブッ
ひぎぃ!?ちが…しょっちの穴は
おひりぃ～～～～!
え!ごめんなさい!
初めてだから
解らなくて…
ズブッ!!
きしゃま、お、オークのくせに
童貞にゃのかあ!


ん、
んぉ
ビ
ビ
ズ


ら、らめ、おひりアクメきちゃう～～～～！
ギュウウ
ビクン
ビクン
お～～

ううう…おひりから精子
あふれてりゅう…
ゴポォ…
ビクッ
ビクン
ビクッ
ビクン


さっきは失敗しちゃったけど
今度こそセックスを成功させるぞ…
や、やめろぉ！
お尻アクメのあとでおマンコされたりしたら
わ、私、チンポに負け…
ガシッ
ビク
～ビク


おほぉ〜〜〜〜♥♥♥
ビクン♥
ズゴッ
ガクガク
ガクガク


らめらめらめ
オークチンポしゅごいしゅごいしゅごい♥
おマンコ負けちゃう♥
おマンコ負けちゃう♥
姫しゃまごめんらさい
わらしオークチンポに…
バチュ♥
バチュ♥
バチュ♥
バチュ♥


かんぜんはいぼく
しちゃいましたぁ～～♥♥♥
んおぉ♥
ビュビュ
ドプッ♥
ブルブル
ビクッ
ガクガク


フン…次は私が行かせてもらうわ。
え!?志願してくれるんですか!?
いやぁ助かります。よろしくお願いします!
(オークの精子の媚薬効果…
要するに誘惑の魔法ってことみたいね。
大魔女の私なら
その魔力を制御できるわ。
必ず打ち勝ってみせるから見てなさいよ…)


勝てませんでした～～～♥
オークチンポ気持ちいい
オークチンポ気持ちいい♥
うわぁーー！
ま、魔女さんドスケベすぎる！


ねぇ早く、早くお精子出しなさいよ
わたしのメスガキマンコに
出しなさいよ♥
あっ♥
あっ
あっ
ズブッ
ズブッ
ちゅ
ちゅ
カウパーでこんなにイイんだから
ザーメンはもっと凄いんでしょ？
ほら早くいけイケイケイケイケ♥♥


きたぁ～～～♥♥♥
ビュ～～ッ
ザーメンおチンポミルク
中出しアクメきちゃった～～～♥♥♥
ん♥
ん♥
ビクッ
ビクッ


ずぶぶぶ…♡
ハァ ハァ
ねぇ～♥
まだ出るでしょぉ～？
もう一回
ちっちゃいおマンコ
ハメハメしてぇ♥
ビクッ
ビク


もう出る？もう出る？
オークザーメン出ちゃう？
くすっ早ぁ～い♥
ブメェ♥
ブメェ♥
ブメェ♥
良いよ♥出して♥
たっぷり射精して
私のおマンコを
ザーメンでイカせて♥


ドッピュ♡
出てりゅう～～～♥
おマンコの奥まで
精子届いてりゅ…♥
ヒクッ
ヒク
ゴプッ…
ブルブル
んあああ♥
らめ♥らめ♥
お精子ドクドクするたび
私もイっちゃう～～♥


あーんおチンポから
おいしいザーメンこぼれてる…
最後まで舐めさせて♥
オークおチンポくっさい♥
大好き♥
ペロペロ
くんくん


おチンポおいしい♥
おチンポおいしい♥
おチンポおいしい♥
おチンポおいしい♥
おチンポおいしい♥
おチンポおいしい♥
おチンポ♥おチンポ♥
おチンポ♥おチンポ♥
おチンポ♥おチンポ♥
ペロペロ
ピク
ピク
ピク
えろお…
こんなおいしいおチンポ
舐めるだけじゃ我慢できない♥

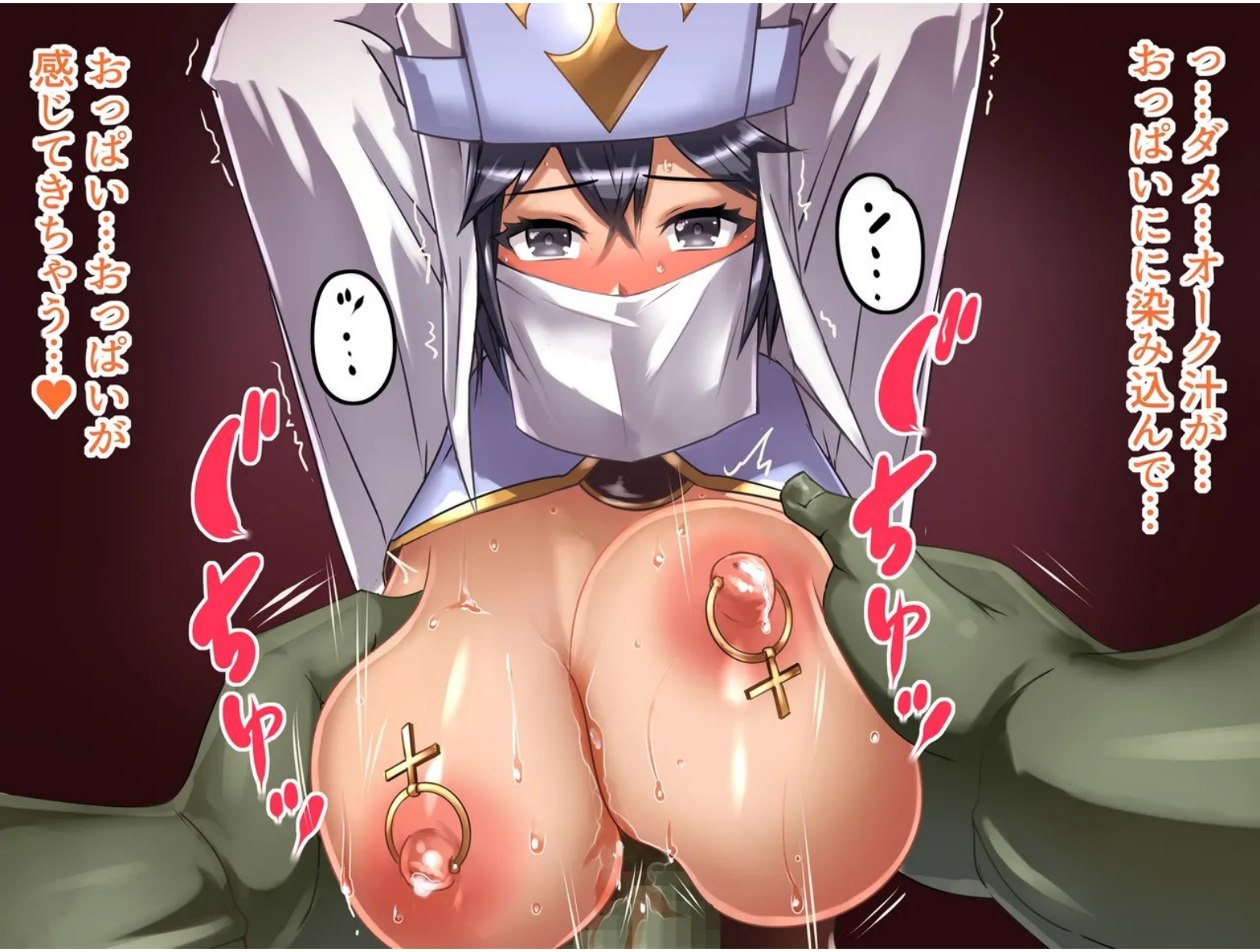

キンタマの中のザーメン
全部吸っちゃうから
覚悟しなさいよね♥
ぢゅるるる…♥
んんん
じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ


んん～～～♥
出てりゅ♥お口マンコに
オークザーメン
ドプドプ出てりゅう♥♥
ゴプッ
ゴプッ
しゅき♥しゅき♥
おチンポ直送新鮮ザーメン
濃くておいひいのぉ♥♥


なんという酷い事を…
あなたには必ず天罰が下ります
覚悟しておきなさい！
キ！！
…
ひえぇ…怖いことを言わないでください…
それにしてもおっぱい大きいですね
な、何をふざけたことを！


ち、乳首ピアス！
お姉さん変態だったの!?
こ、このピアスは
神にこの身を捧げた証です！
たゆん
絶対にこれに触れてはなりません
もしも触れれば、あなたの身に
恐ろしいことが起こるでしょう
たゆん


じゃあピアスには触れないようにパイズリしますね…
ズニュウ
ビク
ビク
ひっ、や、やめなさい！おっぱいをこんな…乱暴に…！


っ…ダメ…オーク汁が…
おっぱいにに染み込んで…
おっぱい…おっぱいが
感じてきちゃう…♥
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ


いけません、いけません、
私のこの身は神に捧げた身
オークのチンポなんかに…
なんかに…♥
ん♥
ん♥
ズブッ
いけません♥いけません♥
このまま♥射精されたら♥
絶対♥イっちゃう♥やめて♥
もう♥絶対♥出さないでぇ♥


んおぉ～～～～♥♥
出てる♥私のおっぱいマンコにお精子びゅっびゅっ♥
ビュルッ
ドプッ
ああ…神よお赦しください…オークチンポパイズリでアクメする哀れな私をお許しください…♥
ドプッ


ズブ
!!!
ガクガク
ガクガク
ガクガク
んぎいいい！
そんな、いきなりぃ！
おっぱいでイったところ
なのにいい♥♥


こんな容易くおマンコ感じるクソビッチ僧侶の私をどうかお赦し下さい♥
ブチュ♥ブチュ♥
ブチュ♥
ブチュ♥
あっ♥あっ♥あっ♥お赦しください♥お赦しください♥


わらひのえっちなところ
ぜんぶ見られちゃう♥
あん
あ…♥
いけまひぇん♥
乳首ピアスも♥
ヘソピアスも♥
舌ピアスも♥


んおおお
あぁ～～～～♥
中出しオークザーメン
おマンコの奥まで
泳いでくるぅ♥
イッッ
プゥ♡
神に捧げたこの身が
子宮でザーメン
受け止めながら
イっちゃってる～♥


ひぐうぅっ♥
いけません乳首ピアスには
触れると天罰が下ると…！
ギュうぅ
ビクッ
ビクッ
ギュうぅ


てんばちゅが♥くだって♥
おチンポがおマンコに♥
ばちゅんばちゅん♥してりゅ♥
ズッ
ズチュ♥
ズッ
ズチュ♥


おほっ♥おほっ
♥おほぉ～～～～♥
ビュク
ビュク
プシャッ
お乳首ピアスとおマンコ♥
両方でイっちゃう～～～～♥♥♥
♥んんっ
プシャ


よくも…よくも皆を！
散っていった者たちのためにも
私は絶対に負けません！
えぇ…いや…皆さん大丈夫ですよ
別に傷つけてはいませんし…
と、とにかくこれを…


なっなんですかこれは！
おぞましい匂い…！
ムフ
いやぁお姫様なら
グラスに入れた方が
飲みやすいかと思って…
僕のザーメンです


さぁどうぞ飲んでください
ッ！やめ…
んっ…
けほっ
ドロォ…
あ…れ…？
これ…頭がぼーっとしてきて
…おい…しい…？


んぐ…んぐ…んぐ…
おいひぃ…チンポミルクおいひぃ…♥
ゴクン♥
グイッ
ゴクン♥
ポタ
ポタ
よかった！
気に入ってもらえたみたいだ！


はぁ…はぁ…もっと…
今度は直接…飲ませてぇ…♥
オークチンポ直接
じゅぼじゅぼしたいのぉ♥


じゅぽっ♡
じゅぽっ♡
んちゅ♡
ちゅぽ♡


ドッピュ♥ドッピュ♥
んぅ～～～～♥
（出てる♥出てる♥
おチンポミルク一番搾り
私のおクチマンコの中に
ドピュドピュ入って来てるぅ～～～♥）


!?!?
ビク
ビク
ひぅうぅっ
そんな…いきなり入って…
ズブ
さっきおクチマンコしたところで
もうおマンコするなんて
ダメ…気持ち…良すぎて…！


くっうう…
おマンコは…
おマンコは負けない！
どんなに気持ちよくされても
オークザーメン美味しくても
私のおマンコは
絶対に…絶対に負けな…♥


あ♥
負けにゃい♥
負けにゃい♥
おマンコ♥
負けにゃい♥
ビクビク
おチンポ♥
なんかに♥
絶対♥
負けにゃい♥


勝ったぁ～♥
ザーメンピュッピュ
させたわらひの
おマンコの完全勝利♥
やりまひたよお王子ぃ♥
オークチンポ成敗しました♥
わらひの帰りを待ってて
くらひゃいねぇ♥
ドプッ
ゴプッ
え!?王子って…
姫様って恋人がいるの!?
そんな事聞いたら…

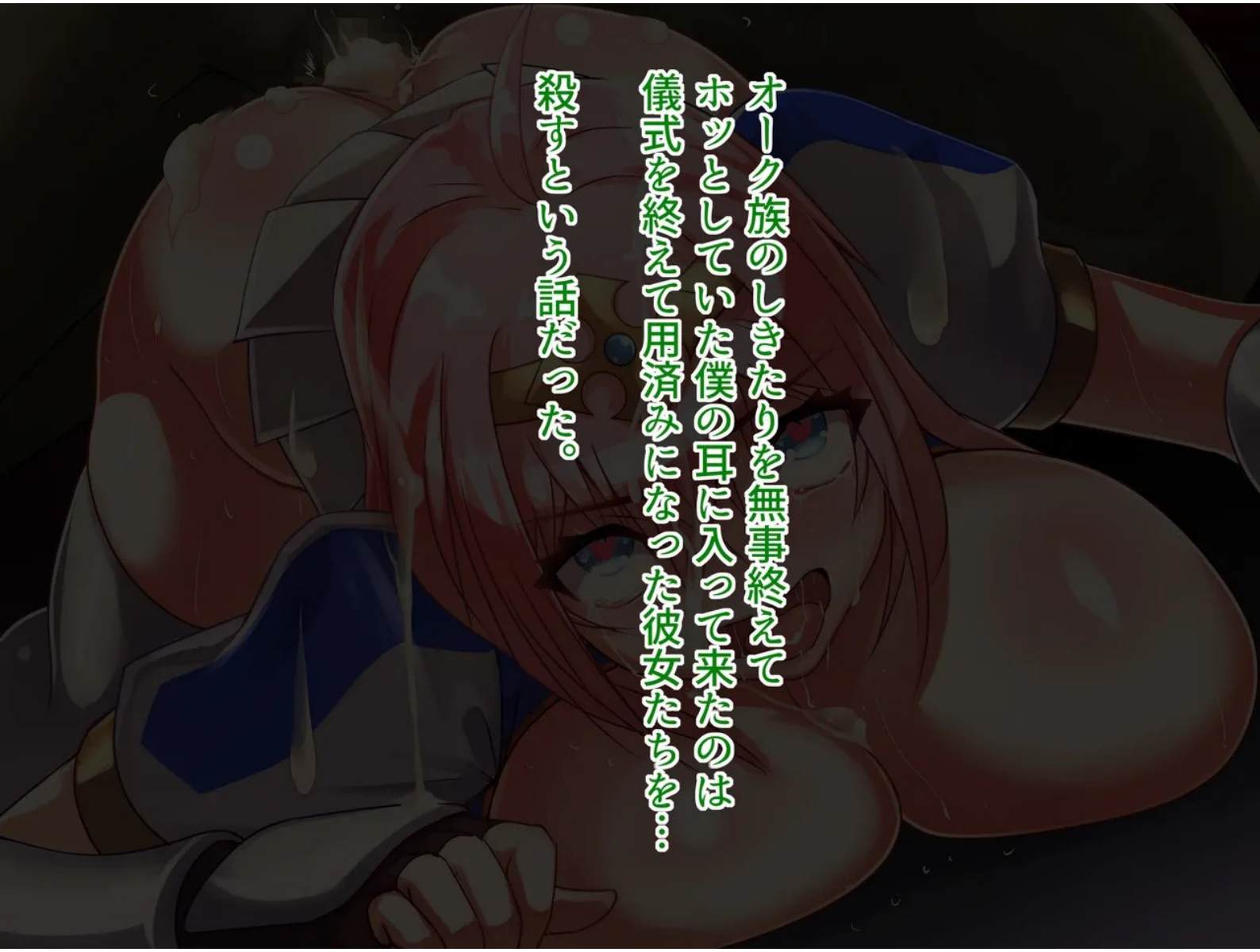

興奮しちゃう！
ズビュビュ
あひっ♥
おほぉ!?♥
ボヨォ
ひゃうううう!?♥
チンポミルクまだ出るにょおお!?♥

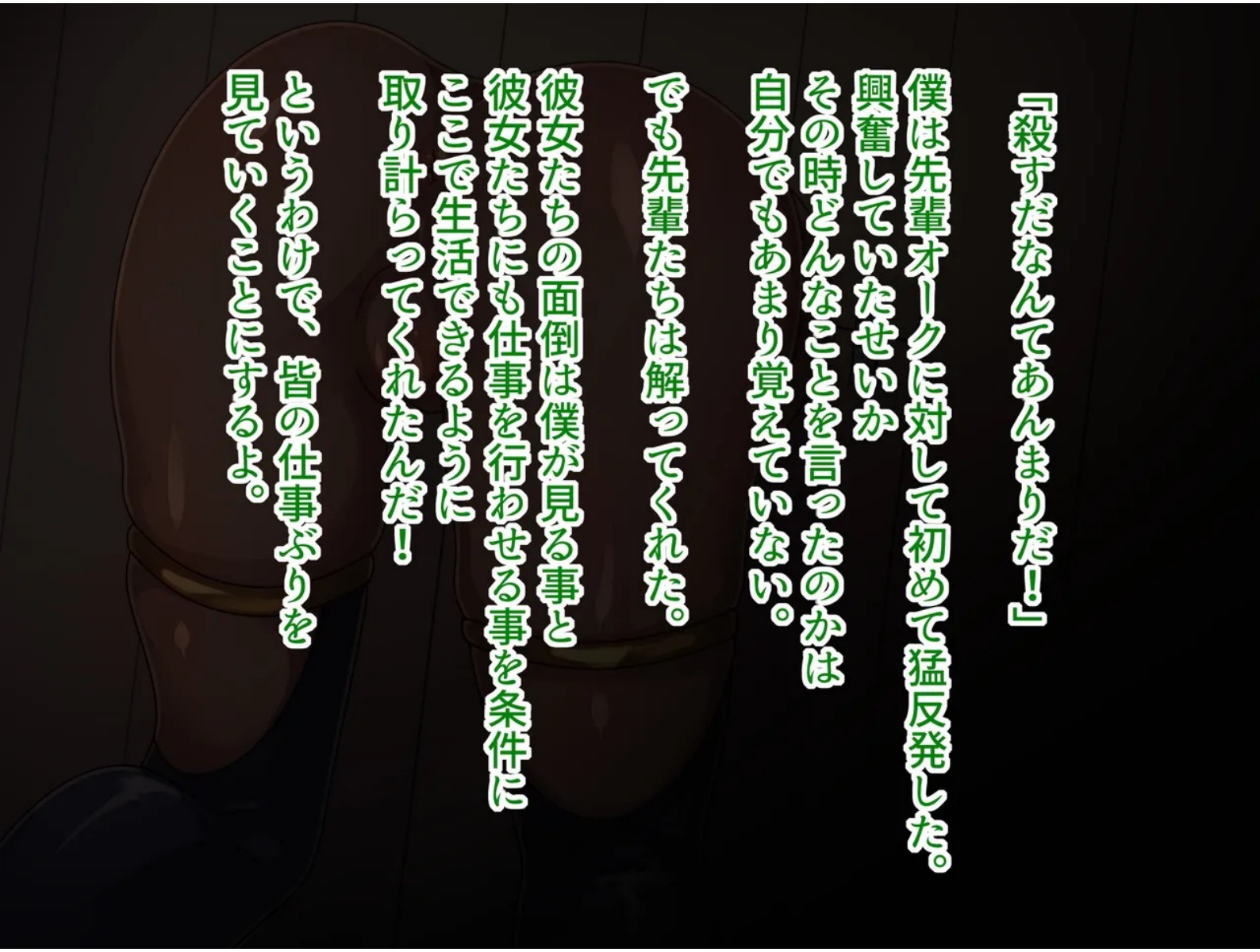

ぐちゅ…
ぐがく
がっ
ひゃうう…らめぇ…
もう抜いてぇ…
これ以上…もう…
戻れなくなりゅう…
ハァ ハァ
ハァ


あ～～～～～～！
らめぇ、らめにゃのぉ♥
おちんぽピストン
らめぇ～♥
あろ♥
パン
パン
パン
あ♥


ひぐうううう♥♥♥
お精子おマンコから
あふれてりゅうう♥
ザーメンシャワー
ホカホカにゃのお♥
ドピュ
ブチュ
ブチュ
ドピュ
んきゅっ♥
ゼクン


はぁ…♥はぁ…♥
だいしゅきぃ…♥
わたし姫なのにぃ
オークチンポしゃま
だいしゅきに
なっちゃったよぉ…♥
あへ♥
あへ♥
びくっ
ぜクッ
びくっ


オーク族のしきたりを無事終えて
ホッとしていた僕の耳に入って来たのは
儀式を終えて用済みになった彼女たちを…
殺すという話だった。


「殺すだなんてあんまりだ！」
僕は先輩オークに対して初めて猛反発した。
興奮していたせいか
その時どんなことを言ったのかは
自分でもあまり覚えていない。
でも先輩たちは解ってくれた。
彼女たちの面倒は僕が見る事と
彼女たちにも仕事を行わせる事を条件に
ここで生活できるように
取り計らってくれたんだ！
というわけで、皆の仕事ぶりを
見ていくことにするよ。

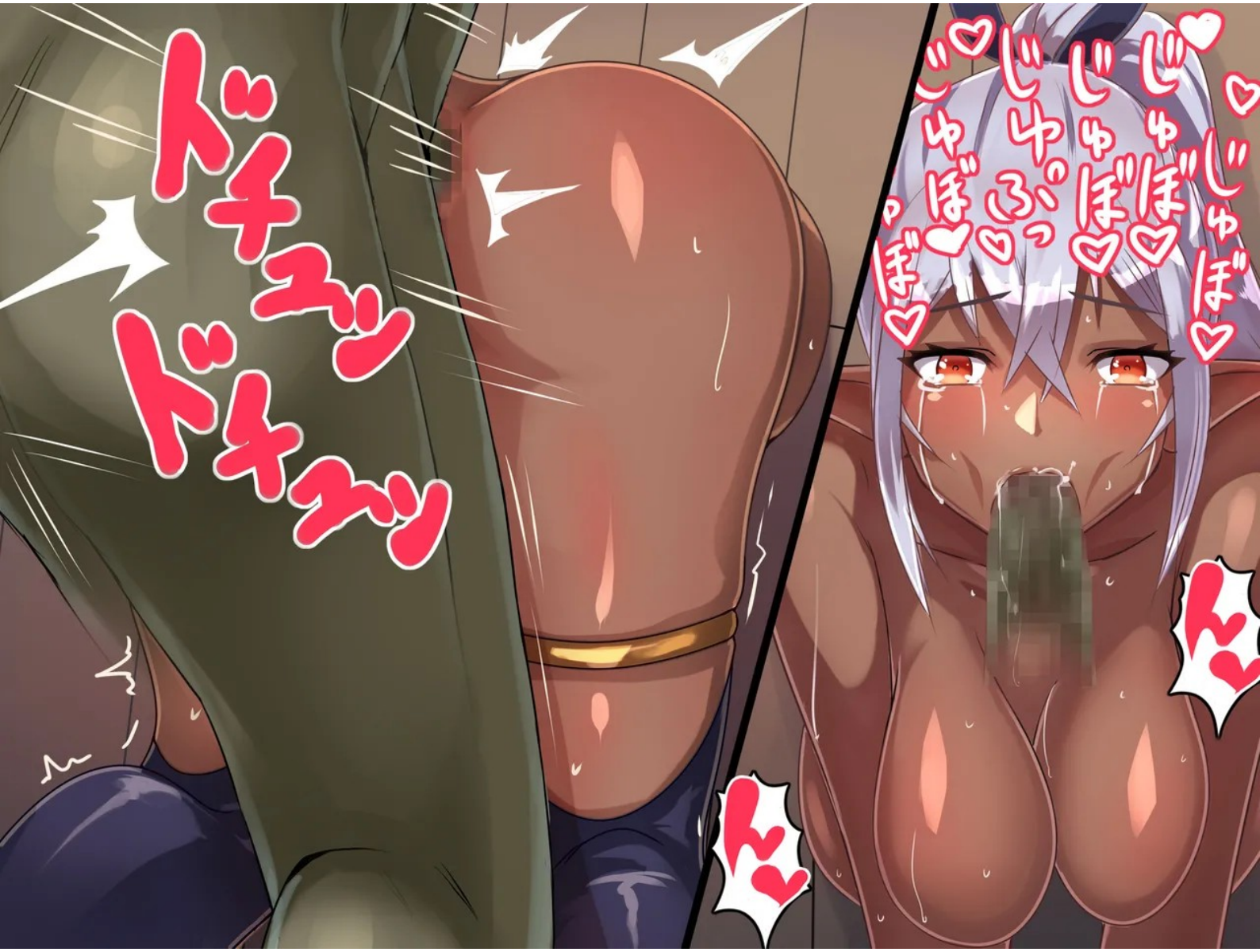

あっ先輩！
いつもご利用ありがとうございます！
いや～お前がこいつらを
可愛がってるから悪いんだけどさ
やっぱり人間種の顔は苦手でな…
穴だけ楽しめるこれを考えたお前は天才だよ


というわけで早速
ケツ穴を使わせてもらうぜ！
ごゆっくりお楽しみください！
僕は少し裏の様子見てきますね
ずぶぶぶ…
ピクッ
ピクッ


うぅ…ご主人様ぁ…
な、泣いてる！
どうしたの!?
だって…だって…
パンパン


私ケツマンコばっかりされて
おマンコうずいてうずいて辛いのに
お客様はケツマンコばっかりで…うう～～…
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
（そうか…辛い思いをさせちゃったんだな…）


どうしたら…そうだ！
僕のチンコを舐めて
元気だして！
アハッ♥ご主人様の
おちんぽだぁ…♥
ズブッ
ズブッ
ズブッ


ドチュン
ドチュン
じゅぼ♡
じゅぼ♡
じゅぼ♡
じゅぼ♡
じゅぼ♡
ん
ん


バチュッ
バチュッ
じゅぶじゅぶ
じゅちゅる♥
る♥ゅ,る♡る


ドピュ
っ～～～～♥♥♥
ご主人しゃまの精子しゅきぃ～～♥
ドピュ
ゼクゼク
ゼクゼク


ありがとうございましゅご主人しゃまぁ♥
これでわらしもっとケツマンコがんばれましゅう♥
ドロ…
よかった～笑顔が戻った！
やっぱり仕事は楽しんで出来ないとね！


オークにもさぁ…
変態っていうんだね？
「僕のおチンポ
踏んでください～」なんて
正気の台詞じゃないわ
はぁ…
でもまぁ
お望みならばやってあげる
感動でむせび泣きなさい
ぐにぃ


あは♥
ホラ！ホラ！コレが良いの？
足でシコシコされるの
気持ちいいの？
この変態！オスブタ！
さっさとそのきったないチンポから
くっさい精子吐きだしなさいよ！


アハハハハハハ！
ホントにイってるわ
この雑魚チンポ！
もっと踏んでやるから
空っぽになるまで
吐きだしなさ…
アハハ♥
ぐり
ぴゅる
ぴゅる
ぐい
あ、あれ
変な…
なんだか


んおっ♥んおっ♥
あ♥足から♥全身に♥
気持ちいいの♥
流れてくりゅう♥
んおおお♥
びくっ
びくっ
びくっ
オークザーメンしゅっごい♥
わらしも♥イっちゃうう♥♥
プシャアア
ネチョ…
ドクドク


あなたの懺悔は
神の元に届きました
さあそれでは
懺悔の仕上げに
あなたの穢れを
清めて差し上げ
ましょう
その穴におチンポを
挿しいれなさい


これは…
こんなにパンパンに
膨れ上がって…
なんと苦しそうな
おチンポでしょう
ビクン
ビクン
さぞかし
お辛かったでしょう
今すぐヌキヌキ
してさしあげますね


ぶちゅ♥ぶちゅ♥
ぶちゅ♥ぶちゅ♥
ぶちゅ♥ぶちゅ♥
ぶちゅ♥ぶちゅ♥
ぶちゅぅ～♥
ぶちゅちゅ
ぶちゅ♥ぶちゅ♥
ん♥
ん♥


ぶっちゅ～～～

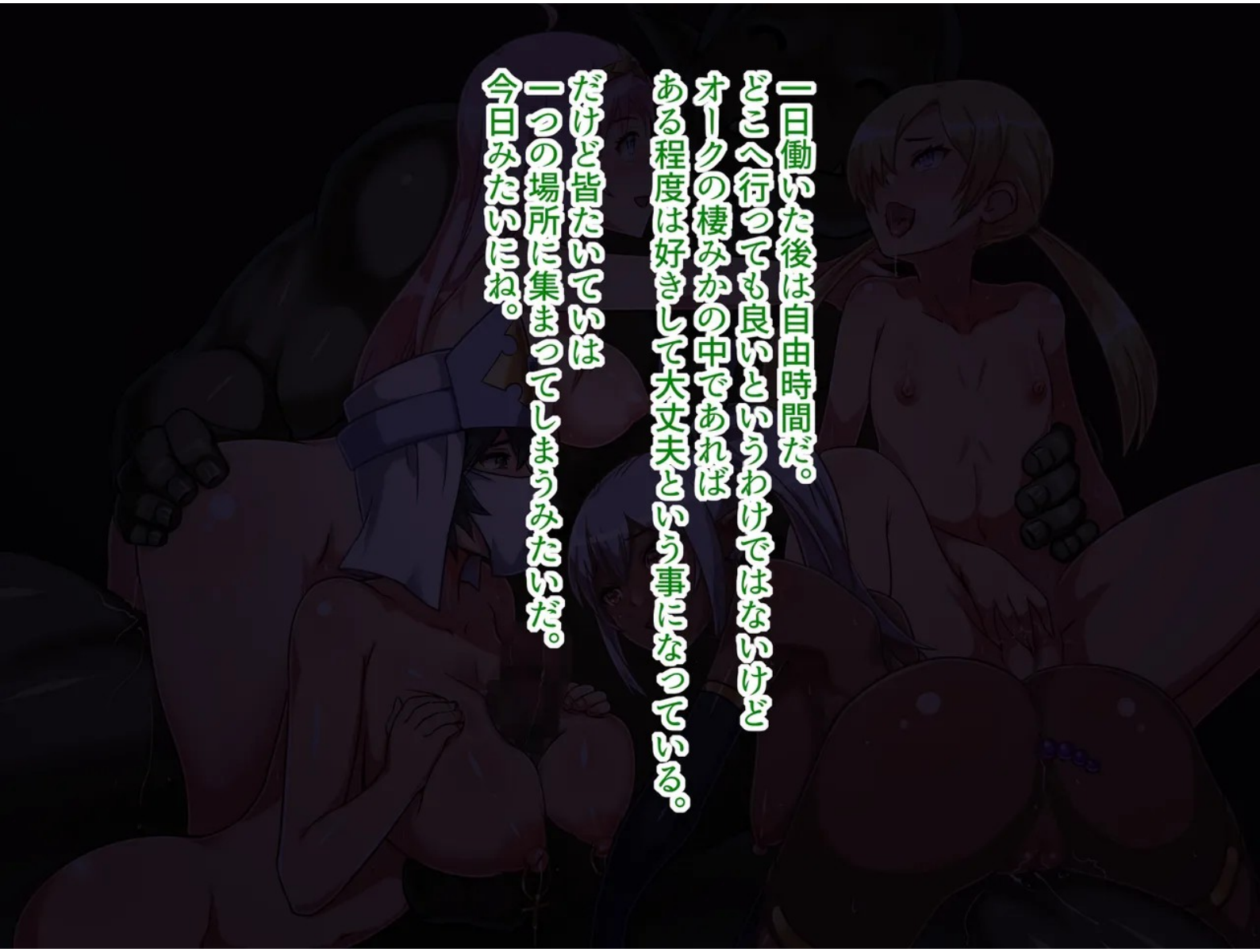

たくさん出ましたね…
これであなたの罪は
清められました
ポタ
ポタ
また苦しいことが
あった時は
いつでもこの懺悔穴に
おチンポ突込みに
来てくださいね…♥


あ♥ご主人様ぁ♥
見回りご苦労様です♥
ズプッ
ズプッ
うわぁ～今日も
大勢とエッチして
えらいねぇ！


ありがとうございます♥
こう見えて私
体力には自信があるんです
だって姫騎士ですから♥
ぷるん
ぷるん
ズプッ
ズプッ


はぁ～♥オークチンポきもちい～
皆さんも私の体で
きもちくなって～♥
ぶるん
バチュ♥
バチュ♥
ぶるん
きもちくなって
私の体に
くっさいチンポ汁
びゅーびゅー
ぶっかけてぇ♥


おほぉおおお♥
かっこいいお射精出てりゅう♥
ドロドロザーメンシャワーで
溺れちゃう～♥
ビュッ
ビュルッ
ビュクッ
ドピュ
ドピュ
おチンポだいしゅき♥
おチンポしゅきぃ♥
オークチンポもっと
もっとくだしゃい～♥


一日働いた後は自由時間だ。
どこへ行っても良いというわけではないけど
オークの棲みかの中であれば
ある程度は好きして大丈夫という事になっている。
だけど皆たいていは
一つの場所に集まってしまうみたいだ。
今日みたいにね。


ご主人様ぁ
今日もがんばった私たちに
ご褒美ザーメンピュッピュ
してください…♥
いやぁ～
オークに転生した時は
どうなるかと思ったけど
皆幸せそうで良かった！
それじゃ、射精いくよ～！
ハァ♥ハァ♥
ピク♥ピク♥
フー♥フー♥
ムギュ♥
ブルブル♥
ネチョオ…


HAPPY END
あっ♥
んぁぁ♥
どぴゅ
ブシャアアア
ぐちゅ
ブシャ